

第5章 産業・経済 第3節 工業

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費			成果			評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			環境影響	
			会計	投入コスト		活動実績 (H30)	成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	有益なもの	有害なもの
産業振興課	実施計画ランク	事業の種類	H29予算現額	H29決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	経営環境のデジタル化・ネットワーク化が加速するなか、座学による知識習得のみならず実践の場における支援を行ったことは、一定の効果があったと考えられる。今後もきめ細やかな経営情報化支援が求められる。	H30年度に改善した点	無	無
	重要	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	150千円	150千円	①開催講座数 ②専門家派遣回数	講座の受講者数+専門家派遣回数(のべ数)	H29年度目標	H29実績					
	根拠法令	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	H30予算現額	H30決算額(見込み)				28人					
	中小企業経営情報推進事業	事業の目的及び具体的な内容	所沢市補助金等交付規則	150千円	150千円	実績	H30目標値が未達成の理由・分析	H30実績					
			事業の目的及び具体的な内容	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合			30人					
			市内外中小企業者の情報化への対応を促すため、商工会議所が開催するセミナーや講習会、専門家派遣等の費用を分担する。	0.06人	0.00人			21人					
H30正規職員人件費			H30その他職員従事割合	H30年度目標	H30実績								
期間	-	0.03人	0.00人	①1講座	30人	21人	平成30年度より、講座開催に加え、専門家派遣事業を実施したことから、「講座の受講者数」のみを設定した目標値との比較ができない。						
		251千円	0.00人	②9回(5社)	R元年度目標	25者							
産業振興課	実施計画ランク	事業の種類	H29予算現額	H29決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		S	成果指標の目標を達成しており、一定の成果が挙げられていると考えられる。	H30年度に改善した点	無	無
	重要	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	2,000千円	1,525千円	①補助金交付件数 ②補助金交付金額	補助金交付件数(商工会議所取りまとめ分は1件として扱う)	H29年度目標	H29実績					
	根拠法令	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	H30予算現額	H30決算額(見込み)				4件					
	地域資源活用・ものづくり総合支援補助事業	事業の目的及び具体的な内容	地域資源活用・ものづくり総合支援補助金交付要綱	2,600千円	2,552千円	実績	H30目標値が未達成の理由・分析	H30実績					
			事業の目的及び具体的な内容	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合			3件					
			市内の製造業者や農業者等の経営基盤の強化と地域経済の活性化を図るため、市内事業者が新商品やサービスの開発及び新たな販路の開拓等を行う際に、その経費の一部を補助するもの。	0.31人	0.00人			4件					
H30正規職員人件費			H30その他職員従事割合	H30年度目標	H30実績								
期間	H25年度～	0.35人	0.00人	①10件	5件	5件	目標達成済						
		2,933千円	0.00人	②2,552千円	R元年度目標	5件							
商業観光課	実施計画ランク	事業の種類	H29予算現額	H29決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	街の賑わいづくりや地域個店の知名度アップという事業課題の成果指標として参加者数が適当だと考える。参加者数は、年々2割以上の増加を果しているため、R元年度目標値は、前年より約2割増とする。	H30年度に改善した点	無	無
	重要	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	0千円	0千円	①ソラバル参加証の総販売数 ②ソラバル参加店舗数	ソラバル参加証の総販売数	H29年度目標	H29実績					
	根拠法令	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	H30予算現額	H30決算額(見込み)				1,666冊					
	食を通じた新たな魅力の創出事業	事業の目的及び具体的な内容	特になし	0千円	0千円	実績	H30目標値が未達成の理由・分析	H30実績					
			事業の目的及び具体的な内容	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合			2,000冊					
			本事業の主要イベントの「ソラバル」は、中心市街地の活性化に向けて、①街の賑わいづくり、②個店の認知度アップ、③まちづくりのネットワーク構築、以上3点を課題に、本市の他、地域の事業者からなる団体等の代表者などで実行委員会を組織して平成26年度(JAZZバルからは平成25年度)より開催。内容は、イベント期間中、お客様に地域飲食店の自慢のメニューを普段よりお得に食べ飲み歩きしてもらうもの。また、本事業の一環として、市役所別館入り口前広場を利用した「ちよいバル別館」を開催し、本市の新たな特産品の日本酒・焼酎・ビール・所沢醤油焼きそばなどのPRを行った。	0.37人	0.40人			2,133冊					
H30正規職員人件費			H30その他職員従事割合	H30年度目標	H30実績								
期間	H29～	0.38人	0.00人	②92店舗	2,400冊		目標達成済						
		3,184千円	0.00人	③	R元年度目標								
商業観光課	実施計画ランク	事業の種類	H29予算現額	H29決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		S	地域社会の発展や地域福祉の向上などに寄与することを目的として、平成27年3月に「所沢市と株式会社西武ライオンズとの連携協定に関する基本協定(フレンドリーシティ)」を締結している。なお、この事業は令和元年度より対象としたので、目標値の設定は令和元年度からとした。	H30年度に改善した点	無	無
	重要	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	0千円	0千円	①協定に基づく埼玉西武ライオンズとの協働事業の実施回数	協定に基づく埼玉西武ライオンズとの協働事業の実施回数	H29年度目標	H29実績					
	根拠法令	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託＋附加	H30予算現額	H30決算額(見込み)				13回					
	ブランド価値の向上事業	事業の目的及び具体的な内容	特になし	0千円	29千円	実績	H30目標値が未達成の理由・分析	H30実績					
			事業の目的及び具体的な内容	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合			15回					
			プロスポーツをはじめとする観光資源を積極的に取り上げ、本市ならではのブランド価値を高める「ふるさと所沢」への愛着やほこりを醸成していく。	0.27人	0.15人			15回					
H30正規職員人件費			H30その他職員従事割合	H30年度目標	H30実績								
期間	H17～	0.40人	0.15人	②	R元年度目標		目標達成済						
		3,352千円	0.15人	③	15回								

